

2019年度春季宮城県社会人バスケットボール選手権大会

－ 開催要項 －

1. 主催 一般社団法人宮城県バスケットボール協会、仙台市バスケットボール協会

2. 主管 宮城県社会人バスケットボール連盟

3. 期日・会場

2019年	5月11日(土)	/	会場	青葉体育館
	5月18日(土)	/	会場	青葉体育館, 宮城野体育館
	5月25日(土)	/	会場	青葉体育館, 若林体育館
	5月26日(日)	/	会場	若林体育館

4. 競技規則

「2018～バスケットボール競技規則」による。

ただし、ユニフォーム(パンツの長さ)に関するルールを遵守することが望ましい。

なお、エンジョイカテゴリーの試合時間は8分4ピリオド制(8-1-8-8-8-1-8)とする。

5. 競技方法

・トーナメント方式(3位決定戦有り)。

男子上位4チーム、女子上位2チームには、2019年度第94回天皇杯・第86回皇后杯全日本バスケットボール選手権宮城県代表決定戦(1次ラウンド)への出場権を与える。

・エンジョイカテゴリー

3チーム以内の場合：総当たり戦とする。

4チーム以上の場合：トーナメント方式優勝決定戦とする。(3位決定戦有り)

優勝チームには、日本社会人レディースバスケットボール交流大会(東地域)への出場権を与える。

6. 参加資格

1) 2019年度(公財)日本バスケットボール協会及び(一社)宮城県バスケットボール協会に加盟・登録された一般チーム・競技者(地域・オープン・O-40/O-50・エンジョイ)

2) チームのコーチは、JBA公認(E級以上)コーチを有することが望ましい。

3) チームの帯同審判は、JBA公認(E級以上)審判を有することが望ましい。

7. 参加人員

1) 試合でベンチ入り出来る選手16名、スタッフ6名以内
(大会エントリーの制限はありません)

8. 参加申込方法

大会要項・参加申込書を Email でお送りしますので、参加申込書を下記宛にお送りください。

【送付先】 tpgtn567@yahoo.co.jp

宮城県社会人バスケットボール連盟 阿部 優也 宛

※メールでのみの受付です。

【申込期日】 2019年4月13日(土) 必着

【参加費】 1チーム 10,000円

※参加費は期日までに下記口座へ振込みのこと。

七十七銀行二日町支店

普通預金 口座番号 5011254

口座名義：宮城県社会人バスケットボール連盟

会長 櫻井 正春

※振込み名は必ず『チーム名』をお願いします。

9. 代表者会議

【日時】 2019年4月20日(土) 18:00~

【会場】 戦災復興記念館 5階会議室

※代表者会議を無断で欠席したチームは、罰則(次大会参加不可)が設けられます。

10. 注意事項

- 大会は「宮城県社会人バスケットボール連盟大会参加のルール」に基づき運営をされます。運営のルールを守らず、運営に支障をきたしたチームには、罰則が適用されることがありますのでご注意ください。
- TO 及び審判の割当は代表者会議時に必ず確認し、大会運営に支障の無いようご協力お願いします。
- チーム事情により帯同審判の準備が出来ない場合は、チームの責任において審判委員会に派遣依頼をしてください。
- ユニフォームの色は組合せ番号の若いチームが淡色(白)とする。
※試合におけるベンチは淡色のチームがオフィシャルに向かって右側とする。
- 途中棄権は原則として認めません。やむを得ず棄権となる時は、試合日程の1週間前(月曜日)までに、連盟連絡先に連絡すること。
- 大会には保険がかかっていません。各チームでスポーツ障害保険に加入してください。
- 会場に幼児を伴った時は、ベンチ・エリア内等、事故の無いよう、各チームで責任を持って対処してください。

11. 問い合わせ先

宮城県社会人バスケットボール連盟 阿部優也

【連絡先】 携帯：090-2983-6018 / mail：tpgtn567@yahoo.co.jp

一般社団法人宮城県バスケットボール協会主催大会参加ルール準拠 (大会は参加チーム協力のもと運営されます。)

1. 服装について ユニフォームは必ず濃・淡の両方を用意する。
 2. 会場準備・後片付け
 - ・会場準備は、コートごと第1試合に割り当てられたチーム全員で行います。
※ 第1試合に割り当てられたチームは、試合開始1時間前(8時50分)に会場に集合して下さい。
 - ・会場後片付けは、最終試合に割り当てられたチーム全員で行います。
 3. 帯同審判・オフィシャルについて
 - ・各チームは一人以上の審判を帯同する事。
 - ・審判・オフィシャルの割当は、代表者会議等で確認し実行してください。
 - ・審判資格を持たない帯同は、審判委員会が開催するいずれかの審判講習会に参加すること。
(止むを得ず審判派遣依頼をするチームは、チームの責任において審判委員会に派遣依頼及び確認を行ってください。)
 - ・帯同審判は、レフリーカッター及びレフリースラックス(黒いスラックス可)を着用する。
 4. 運営チーム・オフィシャル用具運搬について
 - ・運営チームと、大会で使用するオフィシャル用具の運搬を組合せ抽選番号から割り当てています。
代表者会議で渡される「運営チーム割り当て表」に基づき協力する。
 - ・運営チームの仕事は、各会場に割り当てられている会場責任者の指示に従って行います。
 - ・運営チームに割り当てられたチームは、割り当て時間内(試合中及びウォーミングアップ時は除く)は、最低2人以上本部席に常駐してください。
 5. 競技場使用のマナーについて
 - ・水分補給の飲料水、ガムをかんだ後始末等で、体育館床面を汚さないこと。
 - ・各体育館に設置されているゴミ箱の使用は禁止されています。ゴミは全て持ち帰りが原則ですが、運営委員会が準備したゴミ袋が設置されている時は、それを利用してください。
 6. その他
 - ・競技者登録証の提示を求められることがあります。大会時には必携してください。
 - ・いずれの大会も保険がかかっていません。練習中や試合での事故や怪我に備えて、チームでスポーツ傷害保険に加入してください。
 - ・大会途中での棄権は原則として認めません。止むを得ず棄権する場合は、自試合の1週間前までに連盟事務局に連絡すること。(但し、棄権試合の時でもTO・帯同審判の役割は必要です)
※ 連盟事務局への連絡方法は、メールをお願いします。
Mail : tpghtn567@yahoo.co.jp 阿部優也宛
- ※大会参加ルールを守らないチームには罰則が適用されることがあります。
- ・登録外チームから大会に出場した場合、下記のとおり罰則が適用されます。
 - ※本人・・・1年間の出場停止
 - ※出場させたチーム・・・次大会出場停止
 - ・代表者会議を無断で欠席したチームは、次大会参加不可となります。